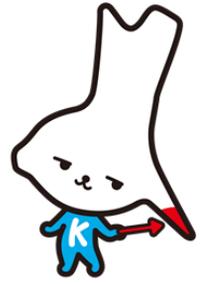


神栖市民が主体となって、地域PR専門家・プロの動画制作者がサポートし、官民連携で地域活性を促進するプロジェクトを発足！

# 神栖市PR動画制作

## 第1回ワークショップを開催しました！



神栖市イメージキャラクター  
カミスココくん

茨城県神栖市は、2019年9月8日(日)にかみす防災アリーナ(茨城県神栖市木崎1219番地7)にて、神栖市民が市の魅力を掘り起こし様々な地域資源(産業、観光、特産品、子育て支援等)を基に、神栖市の魅力を発信できるPR動画制作のワークショップを開催いたしました。

本事業は、市外に住む方々にも神栖市への興味・関心を持っていただくため、神栖市民が直接関わり魅力を発信していくことで地域活性化に繋げることを目的としています。

令和元(2019)年度は、地域の魅力発信動画のプロフェッショナルチームのサポートを受けながら、子育て世代・高校生・旅行好きの3つグループに分かれ、それぞれ約120秒の動画を制作します。

当日の神栖市 石田 進 市長による開会の挨拶では、本事業に関し、多くの市民の方々の知恵を借りて、神栖市の魅力を全国に発信していきたいとお話いただきました。

ワークショップでは、(株)日本総合研究所 主席研究員の藻谷 浩介 様をお招きし、全国の市町村の事例やグローバル経済情勢を合わせて論じていただき、神栖市の可能性について、市民を交えセッションを行いました。

藻谷氏は、日本、世界から見た神栖市の現状や魅力を、数字や歴史を振り返りながら市民に伝え、その後、二人一組で意見交換を行いながら、自分たちの住む市の実情について、認識を改めながら学びました。

午後からは、3グループ(子育て世代、高校生、旅行好き)に分かれ、藻谷氏と地域の魅力発信動画のプロフェッショナルチームのサポートのもと、動画の方針や撮影場所の選定、絵コンテの制作が行われました。

グループワークでは、子育てしやすい支援制度・環境の紹介や、市民のおすすめ観光スポットの紹介、高校生によるグルメ紹介の3案がまとまり、次の撮影に向けて、会場は活気に溢れました。

10月に行う第2,3回のフィールドワークショップでは、PR動画の撮影を行い、年度内完成を目指してまいります。

《当日の様子》



### 《神栖市PR動画制作ワークショップの結果及び今後の予定》

#### ●結果(グループ、参加人数、動画コンセプト)

1. 子育て世代(6名) : 子育てしやすい支援制度・環境の紹介
2. 高校生(4名) : 神栖の高校生によるグルメ紹介
3. 旅行好き(10名) : 市民のおすすめ観光スポットの紹介

#### ●スケジュール

- 第1回 9月8日(日) ディスカッション、取材・撮影場所の設定、プロット作成 ※会場ワークショップ  
 第2回 10月上旬予定 取材・ロケハン(撮影のための取材)・撮影 ※フィールドワークショップ  
 第3回 10月下旬予定 本取材・本撮影・動画制作 ※フィールドワークショップ

\* (第2回目以降の内容は予定のため変更の可能性があります。/第4回目の開催も現在検討しております。)

#### 《本資料に関する報道関係からのお問合せ先》

神栖市PR動画事業広報事務局(フロンティアインターナショナル)担当:菅原・馬場・千葉  
 TEL:03-5778-4844 / FAX:03-5778-4747 / MAIL:frontier-pr@frontier-i.co.jp